

2018年7月19日
株式会社日本政策金融公庫
総合研究所

全国小企業月次動向調査(2018年6月実績、7月見通し)

[概況] 小企業の売上 DI は、マイナス幅が縮小
～7月も上昇する見通し～

1 売上

2018年6月の売上 DI は、5月(▲10.4)からマイナス幅が3.8ポイント縮小し、▲6.6となった。7月は、1.2とさらに上昇する見通しとなっている。

業種別にみると、製造業(▲4.5→1.4)、非製造業(▲11.5→▲7.7)ともに上昇した。7月は、製造業では▲5.1と低下する一方、非製造業では2.4と上昇する見通しとなっている。

2 採算

2018年6月の採算 DI は、5月(9.0)から2.8ポイント上昇し、11.8となった。7月は、14.7とさらに上昇する見通しとなっている。

3 半期の景況感

2018年上半期の景況感 DI は、2017年下半期(▲4.9)からマイナス幅が15.5ポイント拡大し、▲20.4となった。

2018年下半期は、▲6.6と2018年上半期実績を上回る見通しとなっている。

<調査の要領> 調査時点 2018年7月2日～4日
調査対象 当公庫取引先 1,500企業(調査対象の企業規模は裏面のとおり)
有効回答企業数 1,256企業
回答率 83.7%

<お問い合わせ先>

日本政策金融公庫 総合研究所 小企業研究第二グループ Tel:03-3270-1691(担当:長沼、中谷)
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-4 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー

調査対象の企業規模

製造業（従業者 20 人未満）

卸売業（同 10 人未満）

小売業（同 10 人未満）

飲食店（同 10 人未満）

サービス業（同 20 人未満）

建設業（同 20 人未満）

運輸業（同 20 人未満）

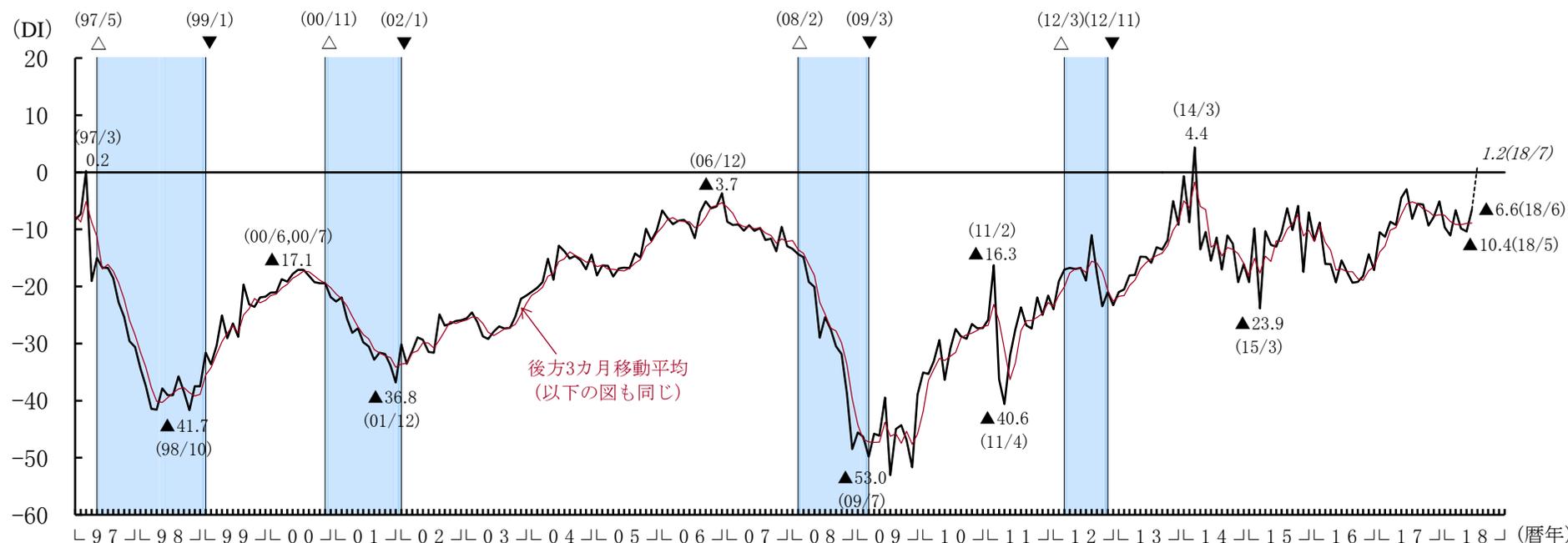
※総務省「経済センサス」における業種および地域構成に合うように、
データにウェイトづけを行っている。

1 売上

- 6月の売上DIは、5月からマイナス幅が3.8ポイント縮小し、▲6.6となった。7月は、1.2とさらに上昇する見通しとなっている。
- 業種別にみると、製造業(▲4.5→1.4)、非製造業(▲11.5→▲7.7)ともに上昇した。7月は、製造業では▲5.1と低下する一方、非製造業では2.4と上昇する見通しとなっている。
- 非製造業では、飲食店、サービス業、運輸業でマイナス幅が縮小している。7月は、運輸業を除く全ての業種で上昇する見通しとなっている。

図-1 売上DIの推移（全業種計、季節調整値）

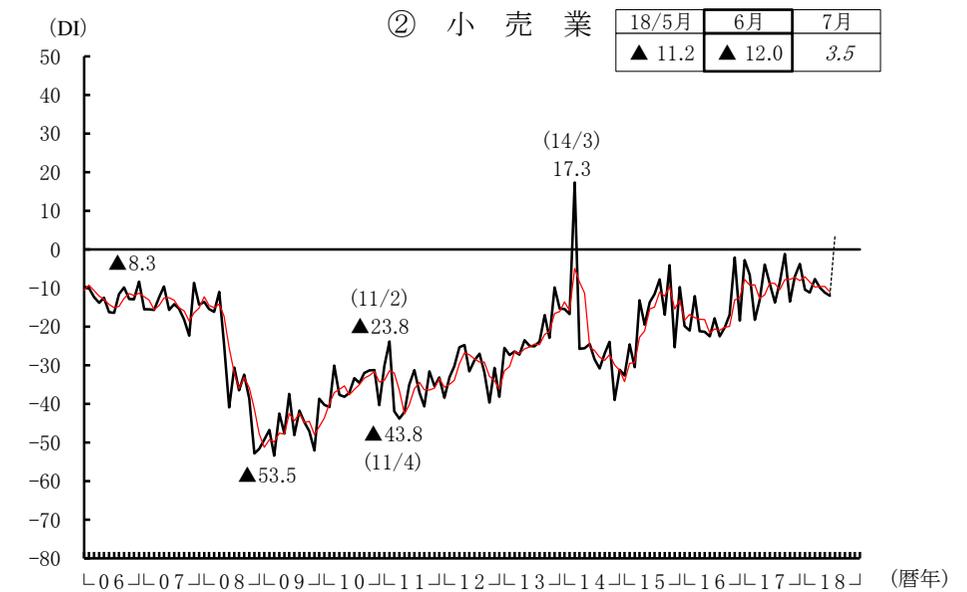
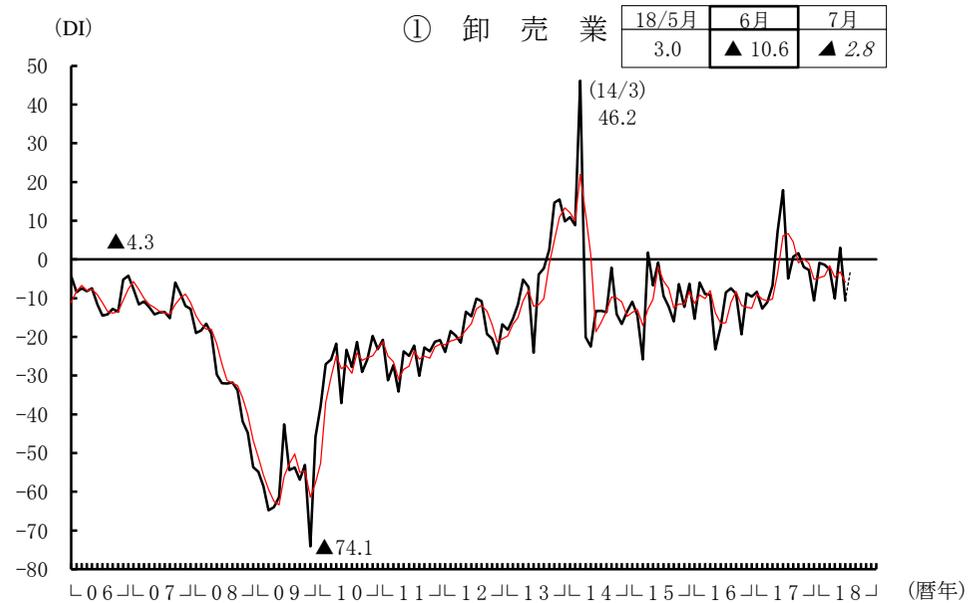
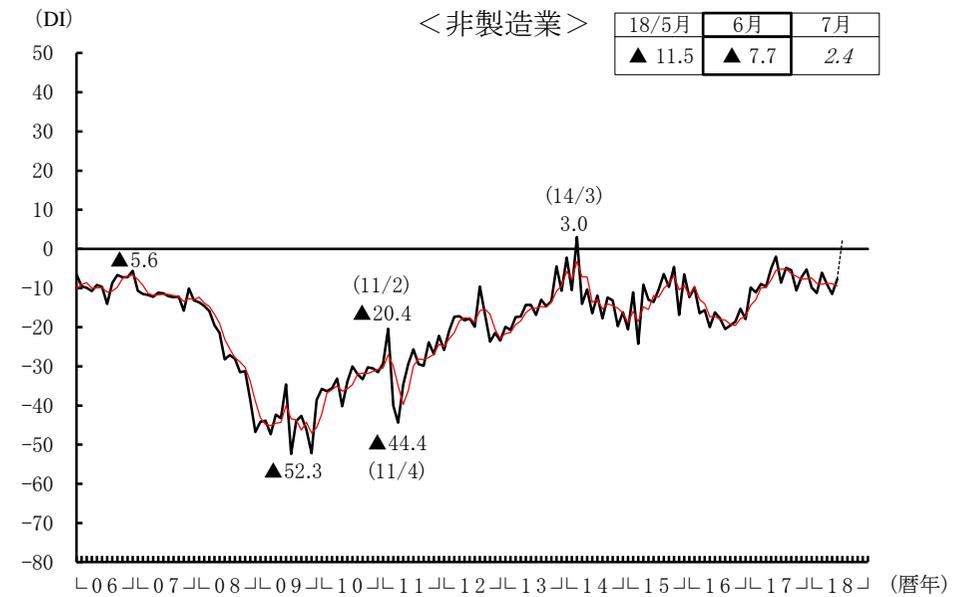
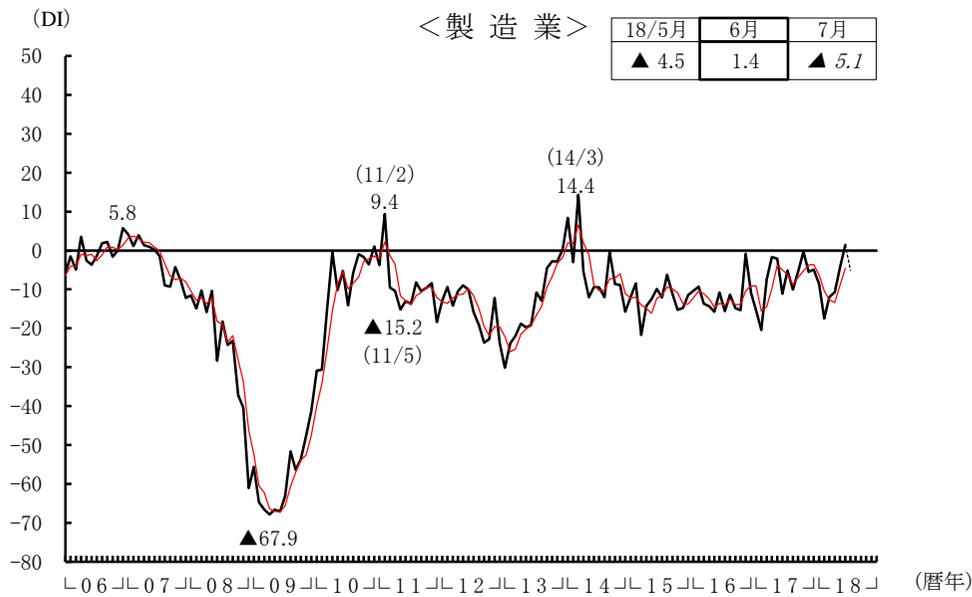
	2017/6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2018/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
実績	▲3.0	▲8.1	▲5.5	▲5.6	▲9.3	▲7.8	▲5.1	▲9.7	▲11.1	▲6.7	▲9.8	▲10.4	▲6.6	-
見通し	▲1.2	▲0.7	▲1.6	▲1.3	▲0.7	▲0.3	▲1.8	▲0.7	▲0.6	▲2.5	▲2.8	▲2.0	▲3.2	1.2



(注) 1 DIは前年同月比で「増加」企業割合-「減少」企業割合。

2 ——— は実績、 - - - - - は見通し。斜体は見通しの値を示す。△は景気の山、▼は景気の谷、シャドー部分は景気後退期を示す(以下同じ)。

図－２ 業種別売上DIの推移（季節調整値）



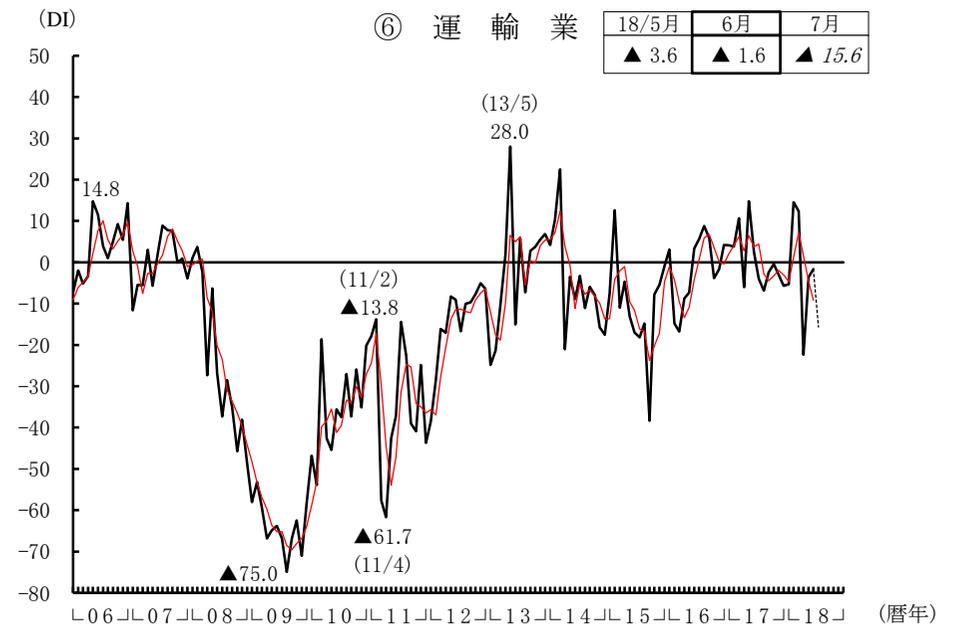
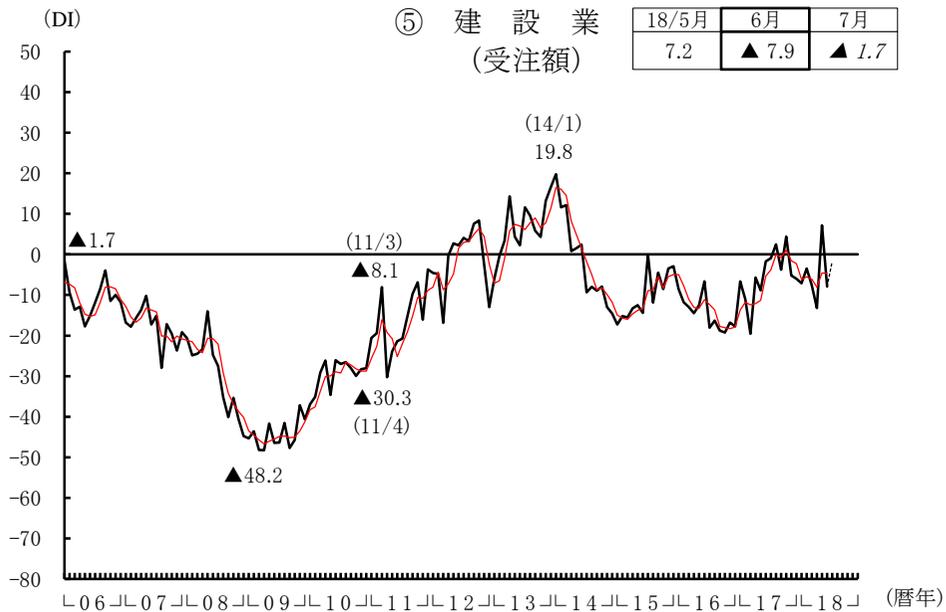
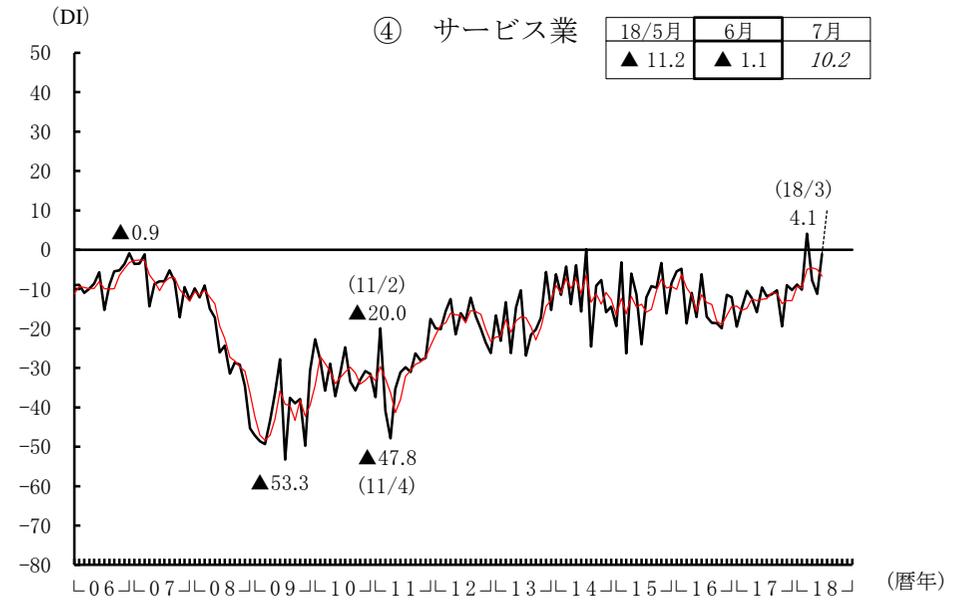
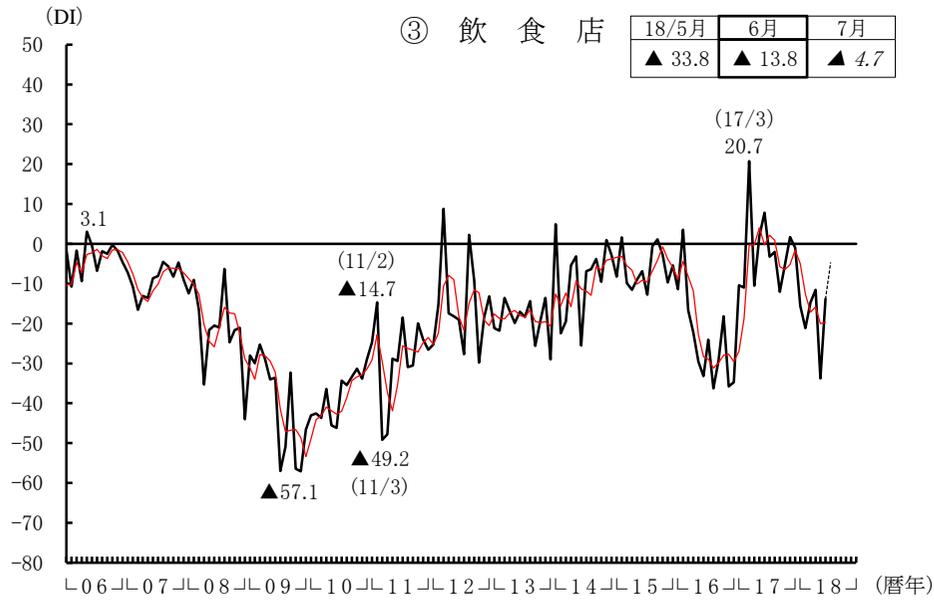


表 業種別売上DIの推移（季節調整値）

(見通し)

	2017年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2018年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	
製造業	▲15.5	▲20.4	▲7.4	▲1.7	▲2.1	▲11.1	▲5.2	▲10.0	▲5.5	▲0.3	▲5.5	▲4.9	▲8.6	▲17.5	▲12.0	▲10.7	▲4.5	1.4	▲5.1	製造業
金属・機械	▲10.5	▲4.4	▲0.7	3.8	3.8	▲2.2	▲0.1	▲2.0	2.4	6.5	▲2.1	3.1	▲2.0	▲5.4	▲4.2	▲2.7	12.7	23.5	3.0	金属・機械
その他製造	▲20.4	▲31.4	▲11.1	▲6.6	▲7.3	▲18.4	▲9.5	▲18.8	▲14.5	▲6.0	▲10.9	▲9.4	▲15.1	▲25.2	▲16.7	▲17.9	▲19.3	▲17.4	▲11.8	その他製造
非製造業	▲9.9	▲11.1	▲9.0	▲9.6	▲5.0	▲1.9	▲8.6	▲4.9	▲5.5	▲10.6	▲7.2	▲5.2	▲9.9	▲11.2	▲6.1	▲9.1	▲11.5	▲7.7	2.4	非製造業
①卸売業	▲8.4	▲12.7	▲11.1	▲6.8	7.2	17.9	▲5.0	0.7	1.6	▲2.0	▲2.7	▲10.6	▲0.9	▲1.4	▲2.5	▲10.1	3.0	▲10.6	▲2.8	①卸売業
繊維・衣・食	▲29.2	▲28.4	▲22.7	▲29.8	4.3	▲0.5	▲9.2	▲0.6	▲7.3	▲7.6	▲12.3	▲6.5	6.4	▲0.3	1.3	▲17.0	▲6.0	▲40.1	▲13.4	繊維・衣・食
機械・建材	7.1	▲0.8	0.5	2.4	14.4	25.1	▲1.5	1.4	11.4	2.2	2.7	▲11.5	▲5.5	▲1.4	▲2.5	▲12.6	14.4	4.1	0.9	機械・建材
②小売業	▲2.8	▲6.6	▲18.2	▲13.2	▲3.9	▲8.9	▲13.8	▲8.6	▲1.2	▲13.6	▲7.1	▲3.7	▲10.4	▲11.2	▲7.7	▲9.9	▲11.2	▲12.0	3.5	②小売業
耐久消費財	▲20.3	▲14.4	▲5.7	▲4.0	▲10.4	▲7.4	▲6.5	▲7.1	7.9	▲15.7	▲7.1	▲0.8	▲5.5	▲10.1	▲15.7	▲5.0	▲1.0	2.0	▲0.4	耐久消費財
非耐久消費財	2.2	▲5.1	▲23.4	▲14.5	▲3.1	▲9.3	▲15.3	▲9.1	▲2.3	▲13.3	▲5.3	▲5.4	▲9.4	▲11.5	▲9.0	▲10.1	▲13.6	▲14.9	3.8	非耐久消費財
③飲食店	▲10.4	▲11.0	20.7	▲10.5	2.0	7.9	▲3.2	▲2.0	▲12.1	▲5.2	1.7	▲1.0	▲15.6	▲21.1	▲14.7	▲11.6	▲33.8	▲13.8	▲4.7	③飲食店
④サービス業	▲19.5	▲14.7	▲10.4	▲12.3	▲15.9	▲9.6	▲11.9	▲11.3	▲10.3	▲19.4	▲8.9	▲10.2	▲8.8	▲10.1	4.1	▲7.8	▲11.2	▲1.1	10.2	④サービス業
事業所向け	▲19.6	▲12.9	▲8.0	▲13.5	▲10.0	▲9.3	▲16.2	▲9.4	▲14.3	▲9.3	▲2.5	3.1	4.8	▲0.8	▲3.7	6.5	▲2.4	▲7.1	▲0.1	事業所向け
個人向け	▲20.1	▲13.6	▲12.2	▲12.9	▲18.1	▲8.5	▲9.2	▲11.8	▲9.4	▲22.7	▲10.5	▲15.0	▲13.8	▲11.5	5.6	▲13.2	▲14.2	1.7	13.5	個人向け
⑤建設業	▲6.7	▲11.0	▲19.5	▲5.6	▲8.8	▲1.7	▲0.9	2.5	▲3.8	4.4	▲5.2	▲6.0	▲7.1	▲3.5	▲7.6	▲13.2	7.2	▲7.9	▲1.7	⑤建設業
⑥運輸業	4.1	3.8	10.7	▲6.0	14.8	2.5	▲4.0	▲6.9	▲2.4	▲0.4	▲3.0	▲5.7	▲5.3	14.6	12.4	▲22.4	▲3.6	▲1.6	▲15.6	⑥運輸業
道路貨物	4.4	2.3	11.9	▲4.3	16.3	4.8	▲2.8	▲2.6	▲1.2	▲1.3	▲2.8	▲5.7	▲0.4	17.9	16.4	▲18.8	1.8	5.9	▲11.7	道路貨物
個人タクシー	▲3.2	6.1	3.7	▲2.3	8.1	▲2.7	▲5.5	▲33.3	▲1.0	▲4.1	▲7.7	▲3.7	▲36.3	▲5.9	▲5.6	▲27.8	▲25.7	▲28.9	▲24.8	個人タクシー
全業種計	▲10.5	▲11.3	▲8.6	▲9.2	▲4.5	▲3.0	▲8.1	▲5.5	▲5.6	▲9.3	▲7.8	▲5.1	▲9.7	▲11.1	▲6.7	▲9.8	▲10.4	▲6.6	1.2	全業種計

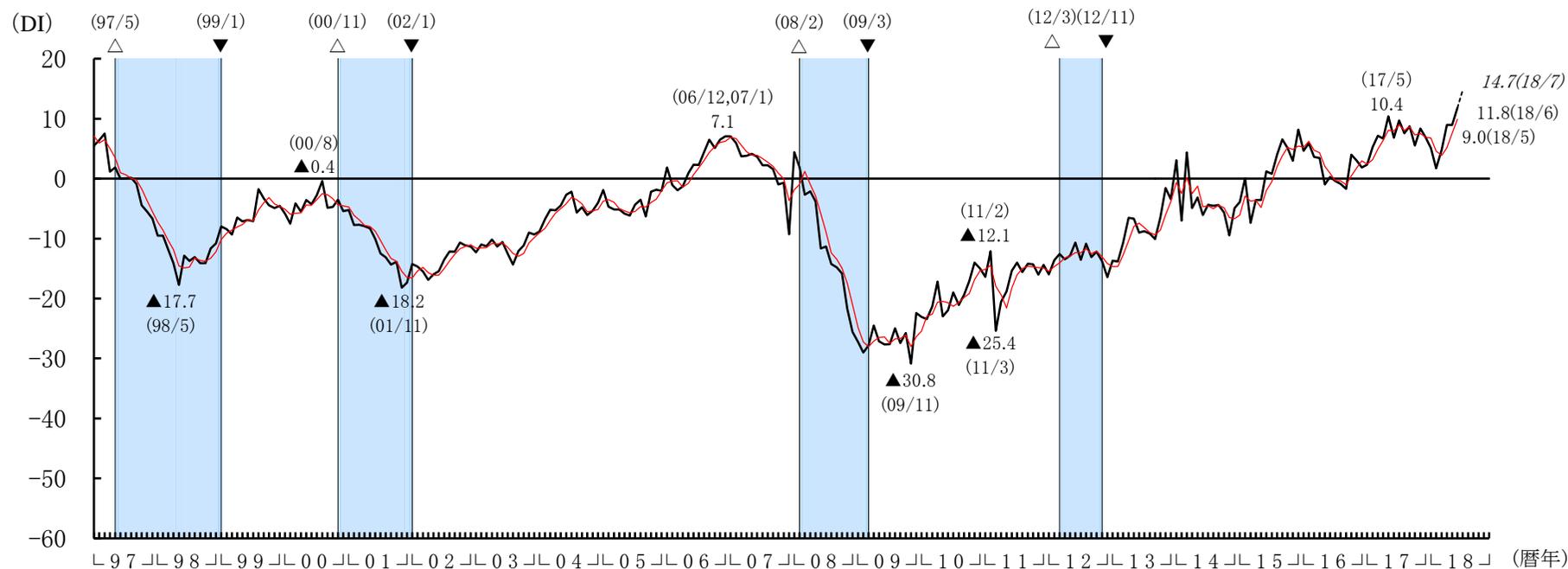
(注) 1 網掛けは、前月から低下した数値。
2 季節調整は業種ごとに行っている。

2 採算

- 6月の採算DIは、5月から2.8ポイント上昇し、11.8となった。
- 7月の採算DIは、14.7とさらに上昇する見通しとなっている。

図－3 採算DIの推移（全業種計、季節調整値）

	2017/6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2018/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
実績	6.8	9.7	7.6	8.8	5.5	8.4	6.9	5.1	1.7	4.8	9.0	9.0	11.8	-
見通し	9.3	11.7	12.3	12.7	7.9	12.6	12.1	13.2	11.8	9.5	12.6	13.4	13.6	14.7

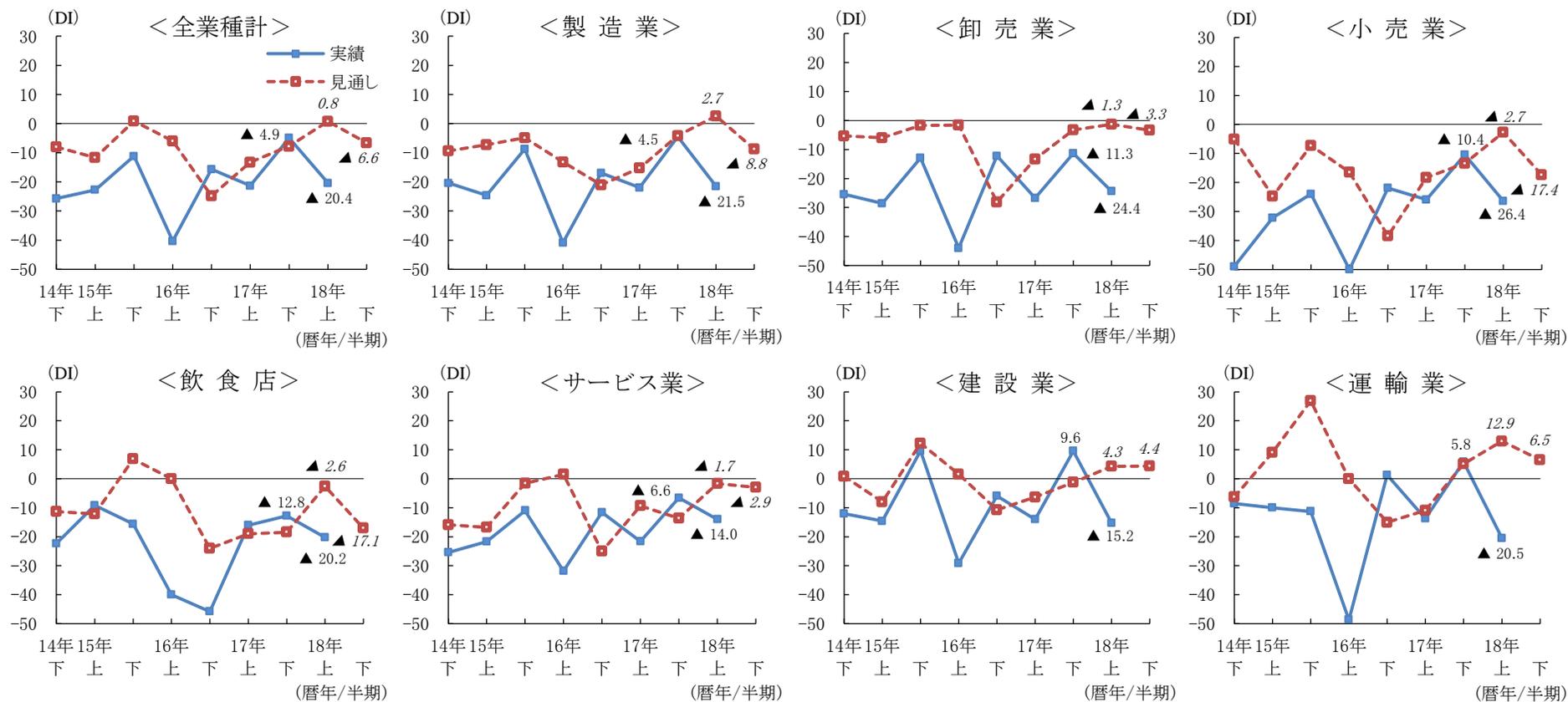


(注) DIは「黒字」企業割合－「赤字」企業割合。

3 半期の景況感（自社の業績や顧客の様子などから総合的に判断したもの）

- 2018年上半期の景況感DI（実績）は、2017年下半期からマイナス幅が15.5ポイント拡大し、▲20.4となった。業種別にみると、全ての業種で前期から低下している。
- 2018年下半期の景況感DI（見通し）は、▲6.6と2018年上半期実績を上回っている。

図－4 景況感の推移



(注) 1 景況感について、それぞれ前期実績と比べて尋ねている。
 2 景況感DIは、前期比で「上昇」企業割合－「下降」企業割合。